

# 全国妊娠SOSネットワーク 妊娠SOS相談対応パッケージ研修（基礎編）

県では、出産前後からの妊娠葛藤を抱える保護者を早期に把握し、支援に繋げ、保護者が抱える子育てにおける孤立感や不安感を解消していただくことが、乳幼児の児童虐待死等の未然防止に必要な取組みであると考えております。そのため本年度の児童虐待防止対策における新たな取組として、特定妊婦等の妊娠期にある女性や家庭状況について理解を深め、適切な相談支援と社会資源の活用を行うことができる手法を学ぶ専門研修を、下記のとおり開催します。また別日程で、「基礎編」の受講者を対象に「アドバンス編」も開催します。

## ◆基礎編 研修講師

- 佐藤 拓代 氏（全国妊娠SOSネットワーク代表理事）  
大阪府立病院機構大阪母子医療センター 母子保健情報センター顧問、母子保健推進会議会長、医師
- 松岡 典子 氏（全国妊娠SOSネットワーク理事）  
MCサポートセンターみくみえ代表、桜花学園大学保育学部非常勤講師、助産師
- 赤尾 さく美 氏（全国妊娠SOSネットワーク理事）  
一般社団法人ベアホープ理事、助産師
- 山本 直子 氏（外部講師）  
母子生活支援施設ヒューマン かつらぎ 個別対応職員・相談員
- 上中 ふみ代 氏（外部講師）  
母子生活支援施設ヒューマン かつらぎ 主任・保育士・相談員

## ◆研修内容

- ・思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応・相談員の質の向上
- ・妊娠SOS相談の現状と傾向
- ・相談者の抱える背景と課題
- ・地域の連携機関から学ぶ女性の福祉
- ・育てられない女性と子どもの福祉



- 日 時：平成30年9月7日（金） 9時30分～16時30分
- 会 場：奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室A（奈良県橿原市大久保町320番11）
- 対象者：市町村児童福祉担当課職員、児童相談所職員、保健師、助産師等  
思いがけない妊娠等を理由に悩んでいる女性や家族と関わる機会のある職員
- 定 員：50名（別日程のアドバンス編も参加可能な方を優先します）
- 参加料：無料
  - ・遅刻や早退がないようご注意ください。終了後は受講証をお渡し致します。
  - ・「基礎編」の受講者には「妊娠相談の現場で役立つ！妊娠SOS相談ガイドブック」（2018年8月改訂版）を配布致します。
  - ・会場では駐車場は設けておりませんので、公共交通機関等をご利用ください。
  - ・昼食は各自でご用意ください。



## 申し込み・お問い合わせ

- 平成30年8月24日（金）までに、別紙申込書に記入し、下記のFAXまたはメールにて担当までお申し込みください。
- 奈良県福祉医療部こども・女性局こども家庭課 児童虐待対策係 担当：平野  
電話：0742-27-8605 FAX：0742-27-8107  
メールアドレス：hirano-masanori@office.pref.nara.lg.jp

